

# 市民公開講座

## がんリハビリテーション最前線 ～運動はがん克服の鍵

開催日時

2026年

3月19日(木)

18:00～19:30

\*入室開始17:45\*

開催形式

オンライン開催

\*ZoomウェビナーによるWEBライブ配信



対象

がんのリハビリテーション  
に関心のある方すべて

患者さん・ご家族、  
医療・介護従事者、  
研究者、一般、学生 他

参加費無料

\*事前参加申込必須\*

参加申込  
フォーム  
はこちら

【医療者用】



【一般用】



がんは一生のうちに2人に1人が罹患する、身近な病気です。近年、がんの治療法は大きく進歩しました。その一方で、手術や薬物療法に伴う体力低下、生活機能の障害、様々な苦痛症状への対策は、まだ十分とは言えません。

そうした障害や症状に対し、リハビリテーション治療、特に『運動』が極めて有効であることが、近年の臨床研究で次々と明らかになっています。運動は、術後の回復を早め、再発率を下げ、そして生存率を高める可能性が示されています。

特に、昨年(2025年)7月、世界的に権威のある医学雑誌(New England Journal of Medicine)に発表された大規模な臨床試験(Challenge試験;第3相ランダム化比較試験)では、運動が生存期間を延長させる効果は、『既存のがん治療薬に匹敵する』ことが示され、世界中に大きな衝撃を与えました。

運動は、従来の「手術」「放射線」「薬物療法」に続く、『第4のがん治療の柱』として、QOL(生活の質)の向上だけでなく、生存期間を延長させるための必須の治療となりつつあります。

しかし、大きな課題があります。入院中のリハビリテーションは医療保険で認められていますが、退院後の外来では医療保険が認められておらず、患者さんが運動を継続したくても、その受け皿が少ないのが現状です。

私たちは、こうした問題を解決するため、外来でも安心してリハビリテーション治療を続けられるプログラムの開発や、その効果を認めてもらうための臨床研究を精力的に進めています。

この公開講座は、まず皆さまに「がん治療における運動の重要性」を知っていただくために企画しました。がん治療中や治療後をより良く生きるための具体的な運動の実践方法を、わかりやすくお伝えします。

「運動は、がん克服の鍵である」。本講座が、皆さまの明日からの一助となることを心より願っています。



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)

革新的がん医療実用化研究事業 科学的根拠に基づくがんの支持・緩和医療の開発に関する研究(領域5-3)

食道癌術後患者を対象とした外来がんリハビリテーションプログラムの開発に関する研究

研究開発代表者 慶應義塾大学 辻 哲也

【事務局】 慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35 TEL 03-5363-3833 FAX 03-3225-6014

## プログラム がんリハビリテーション最前線 ～運動はがん克服の鍵

2026年 3月 19日 (木) 18:00～19:30 \*入室開始17:45 オンライン開催 ZoomによるWEBライブ配信

■ 開会挨拶 辻 哲也 (慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室)		
18:00～18:10	● Opening	辻 哲也 (慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室)
18:10～19:10	● 講演	<p>【講演 1】18:10～18:40 『がんと運動:運動はがん克服の鍵 理論編』</p> <p>[講師] 石川 愛子 先生 (順天堂大学保健医療学部 理学療法学科)</p> <p>【講演 2】18:40～19:10 『がんと運動:運動はがん克服の鍵 実践編』</p> <p>[講師] 上野 順也 先生 (国立がん研究センター東病院 リハビリテーション科)</p>
19:10～19:30	● 質疑応答・ディスカッション	*講師全員
■ 閉会挨拶 辻 哲也 (慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室)		

### 参加申込方法

\*事前参加申込必須\*

以下のフォームより事前参加申込みをお願い致します。

【参加申込期間】2月 2日 (月) ～ 3月 18日 (水)

#### <医療者用>

<https://forms.gle/S2WPgfiHMrkpS9G97>



#### <一般の方用>

<https://forms.gle/kDHR1YhShtQDf61Y7>



\*本会Zoomアクセス方法につきましては、参加申込後、追って別途ご案内させていただきます\*

◎ 本会詳細は右記ホームページをご覧ください。 <https://jascc-cancer-reha.jp/>



#### 主催

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) 革新的がん医療実用化研究事業  
『食道癌術後患者を対象とした外来がんリハビリテーションプログラムの開発に関する研究』研究班

#### 後援

厚生労働科学研究費補助金 がん政策研究事業  
『がんのリハビリテーション、およびリンパ浮腫診療の一層の推進に資する研究』研究班

[事務局/お問い合わせ先]

慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室 本会連絡先E-Mail | [jascc.cancer.reha@gmail.com](mailto:jascc.cancer.reha@gmail.com) TEL 03-5363-3833